

2018
10
水 24

改正省エネ法を活用した トータル課題解決

13:00~17:00

札幌

協賛:ENEOSグループ(株) 協力:栗田工業(株) パナソニック(株)エコソリューションズ社
後援(予定):経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市

省エネ・環境、そして経営に貢献!

企業・工場等の利益に貢献できる“前向きな省エネ”をご提案します。

工場等のエネルギー管理(担当)者、エネルギー管理員、エネルギー使用設備の運転・保守・点検等を担当されている方々を主な対象として、熱設備における「改正判断基準」及び「改正省エネ法」の要点と、熱設備の代表であるボイラの省エネに
関係する技術や最新の**水処理技術**を解説。さらに、**エネルギーの見える化と制御**から省エネ推進のための**着眼点**を解説いたします。
また、当該設備の**燃料**といった部分にまで視野を広げた説明を行うことで、エネルギーコストの費用対効果のみにとらわれない、工場等に対する
相乗便益(例えば、BCPに関連した経済的利益、環境価値など)を提供いたします。**トータルソリューションとしての「ガスシステム」の
「省エネ」手法と考え方**を提供いたします。(本講座はエネルギー需要家様向けの講座です。)

定員
40名
(先着順)

会場 **TKP札幌ビジネスセンター / 5階カンファレンスルーム5B**

・アクセス ●JR札幌駅 南口より徒歩3分
●地下鉄南北線「さっぽろ駅」9番出口直結
●地下鉄東豊線「さっぽろ駅」徒歩1分
※札幌市中央区北3条西3丁目1-44 (ヒューリック札幌ビル:みずほ銀行入居ビル)

カリキュラム 内容やタイトルが変更になる場合があります。

※入場開始は12時30分頃予定。会場内での昼食はご遠慮下さい。

- 講演1:省エネルギーに関する最新動向
 - 講演2:ボイラの省エネと設備保全
 - 講演3:エネルギーの「見える化」と「制御」
 - 講演4:省エネ・環境に貢献するボイラ・空調設備の燃料転換
- 講師:①省エネルギーセンター ②栗田工業 ③パナソニックES社 ④ENEOSグループ

受講料
無料

参加要領 【原則として、1社あたり2名様までのお申込とさせていただきます。】

・申込み方法 下記の受講申込書にもれなくご記入いただき、FAX送信またはメールにPDFを添付して下さい。
※受付確認・地図等のご返信はいたしません。※定員になった場合のみ返信をします。

・受講料無料 (テキストのみのお申し込みはお受けしません。テキストはご来場の方のみにお渡しします)

・お申込み/問合せ先 一般財団法人省エネルギーセンター北海道支部 担当:尾谷 TEL 011-271-4028 e-mail: hkd@eccj.or.jp

要事前申込

※当日は本票もしくはコピーをご持参いただき、参加票としてご提出ください。

お申し込みはFAX :011-222-4634 またはメールで hkd@eccj.or.jpまで

(切り取らずにFAXして下さい)

一般財団法人省エネルギーセンター 北海道支部 行

申込日:平成30年 月 日

「改正省エネ法を活かした トータル課題解決」in 札幌/10月24日(水) 13:00~17:00 申込書兼参加票

会社名・事業所名・所属部署名	TEL FAX
事業所所在地(住所): 〒	受付No. 参加者氏名(フリガナ) 役職
代表者E-mail:	

主催:一般財団法人省エネルギーセンター 北海道支部